

CANTOOL-A シリーズ

Ethernet 設定変換ツール

[取扱説明書]

Rev. 1.01 2022-12-15

改定履歴

Revision	日付	変更内容
1.00	2022-04-18	初版
1.01	2022-12-15	「2.1.4 環境変数の設定」追加。 「3.1.2 設定手順」に IP アドレスの説明追記

目次

1. はじめに	4
2. ソフトウェアセットアップ	5
2.1 ソフトウェアの準備	5
2.1.1 .NET FRAMEWORK のインストール	6
2.1.2 VISUAL C++ 2017 再頒布可能パッケージ(x86)のインストール	6
2.1.3 CANTOOL PANEL のインストール	6
2.1.4 環境変数の設定	6
2.1.5 ツールのインストール、起動確認	6
3. ETHERNET 設定をおこなう	7
3.1 ETHERNET コンバーター	7
3.1.1 ツール起動方法	7
3.1.2 設定手順	7

1. はじめに

本ツールは、CANTOOL-A シリーズの Ethernet 設定を行うツールです。

以下の設定を行う。

- ① Ethernt コンバーター機能設定
- ② 100Base-T1 モード設定
- ③ Ethernet アドレス設定(未実装)
- ④ アカウント設定(未実装)

2. ソフトウェアセットアップ

本ツールを利用するために必要なソフトウェアのセットアップについて、記載します。

なお、各手順は Windows10 を使用した場合の手順です。

2.1 ソフトウェアの準備

本ツールを使用するためには事前に PC に「表 2-1 インストールが必要なソフトウェア一覧」に示すソフトウェアをインストールする必要があります。

表 2-1 インストールが必要なソフトウェア一覧

No.	ソフトウェア名称	ソフトウェア入手方法
1	.NET Framework 4.6.2	付属のソフトウェア CD ROM にて提供されます。 もしくは Microsoft ホームページより入手してください。
2	Visual C++ 2017 再頒布可能パッケージ	付属のソフトウェア CD ROM にて提供されます。 もしくは Microsoft ホームページより入手してください。
3	CANTOOL PANEL	付属のソフトウェア CD ROM にて提供されます。
4	Ethernet 設定ツール	付属のソフトウェア CD ROM にて提供されます。 ※最新バージョンの CD-ROM イメージは、製品サポートページより入手してください。 製品サポートページについては、取扱説明書の「製品サポートページ」の章を参照してください。

2.1.1 .NET Framework のインストール

「V016002-700_CANTOOL_A1-Manual」の「5.1.1 .NET Framework のインストール」をご参照ください。

2.1.2 Visual C++ 2017 再頒布可能パッケージ(x86)のインストール

「V016002-700_CANTOOL_A1-Manual」の「5.1.2 Visual C++ 2017 再頒布可能パッケージ(x86)のインストール」をご参照ください。

2.1.3 CANTOOL PANEL のインストール

「V016002-700_CANTOOL_A1-Manual」の「5.ソフトウェアセットアップ」をご参照ください。

2.1.4 環境変数の設定

PC アプリ(CANTOOL-PANEL.exe が格納されている)フォルダ内にある「CANTOOL_A1_Setup.bat」を **管理者権限で実行**してください。

2.1.5 ツールのインストール、起動確認

1. ソフトウェアパッケージに含まれる「TOOL」フォルダを PC の任意の場所にコピーしてください。
2. PC に CANTOOL A1 を USB 接続してください。
3. コピーしたフォルダ内の「EthernetSettingTool.exe」をダブルクリックし、正常に起動することを確認してください。
* 起動できない場合、2.1.1 .NET Framework のインストール、2.1.2 Visual C++ 2017 再頒布可能パッケージ(x86)のインストール 2.1.3 CANTOOL PANEL のインストール が正しく完了していない場合がありますので、バージョン等に間違いがないか、ご確認ください。

3. Ethernet 設定をおこなう

CANTOOL A1 に以下の Ethernet 設定を行います。

3.1 Ethernet コンバーター

1000Base-T インターフェースと 100Base-T1 インターフェースを相互接続するコンバーター機能を設定します。

CANTOOL A1 は Ethernet ブリッジとして機能します。

3.1.1 ツール起動方法

CANTOOL PANEL が動作中の場合は終了してください。

「EthernetSettingTool.exe」を起動してください。

※CANTOOL_PANEL がバックグラウンドで起動しますが、「EthernetSettingTool.exe」終了時に合わせて終了します。

3.1.2 設定手順

(1) Ethernet コンバーター機能

①のチェックボックスで Ethernet コンバーターの有効無効を設定します。

②のテキストボックスに CANTOOL A1 のコンバーターとしての IP アドレスを設定してください。

10 進数最大 15 文字で設定すること。

数字が 1 桁 2 桁の場合は頭の 0 は省略すること。

例 : 192.168.100.200 192.168.10.2

※IP アドレスの設定は必須ではなくネットワークの検査等に使用するためのものです。

※不要な場合はアドレス欄を空白にして設定ください。

(2) 100Base-T1 モード設定

③のリストボックスで CANTOOL A1 のモードを設定します。

通信相手が Master の場合は Slave を選択すること。

(3) CANTOOL A1 へ設定

④のボタンを押下することで CANTOOL A1 へ設定が反映されます。

設定は CANTOOL A1 に保存され、次回起動時も設定が維持されます。

⑤に CANTOOL A1 への設定結果が表示されます。

0 : 設定成功

-1 : 設定失敗

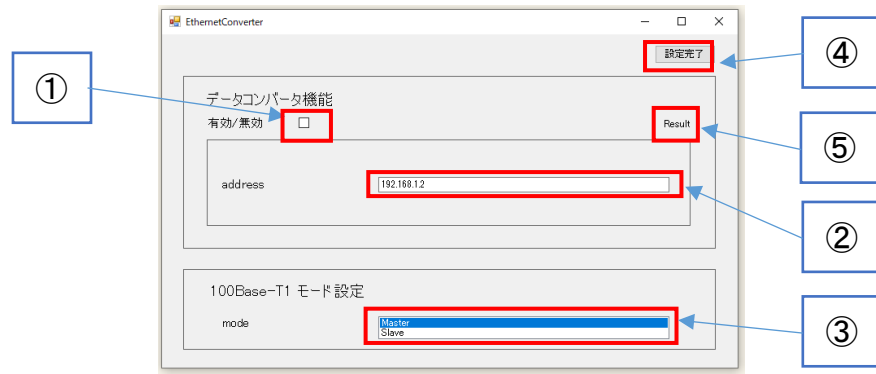


図 3-1 CLG ファイル選択時の画面イメージ

アイテック阪急阪神 株式会社

(C) 2022 ITEC Hankyu Hanshin Co., Ltd. All rights reserved